

明日はこれを読もう

時代推理の  
俊英が  
しっとり描く  
五つの謎と  
事件の行方

二見時代小説文庫

時代  
小説

森 真沙子

かげ どう ろう

影 燈 籠

柳橋ものがたり5



シリーズ既刊

①



篠屋の船着場に流れ着いた屋根船で、船頭らしき男が死にかけていた。蘭方医の手塚良仙が駆け付け、九年前に江戸で三万人が死んだ“安政コレラ”の症状に似ていると診断する。良仙は後の漫画家治虫の曾祖父である。乗っていた客を早く捜さないと、あの悪夢が再現してしまう。江戸を悪疫から守るための闘いが始まった!

(第四話『うつる舟』より) 二見書房